



令和 5 年 5 月 12 日、西牧大使は、エグンボ・ターミナルマネージャーの案内により、エロンゴ州ウォルビスベイ市の NAMCOR（ナミビア国営石油会社）ターミナルを訪問しました。

エグンボ・マネージャーは西牧大使に対し、同社の商業部門での活動、国家石油貯蔵施設管理の役割、ターミナル施設の機能などについて説明しました。

本ターミナルは、船舶の荷揚げが完了するまで 24 時間体制で操業しており、1 日に 60 台のトラックと 14 基のレールタンクへの石油積み込みが行われています。ディーゼル油、無鉛ガソリン、ジェット燃料、重質燃料油（主に鉱山で使用される重油）用の 4 本の専用パイプラインがあり、棧橋からターミナルタンクファームまでの総距離は 6.3 キロメートルに及びます。